



子どもの権利条約ネットワーク(NCRC) 設立 30 年記念

「子どもの権利(条約)」と歩んだ 30 年

子ども参加の現状と課題

日本の子ども参加-何が変わったのか!?

1991 年 11 月に設立した子どもの権利条約ネットワーク(NCRC)は、これまで、子どもの権利条約の普及・実施、子ども参加に取り組んできました。

この 30 年間、各地での子ども参加はどのような変化があったのか。ゲストとともに考えます。

日時：2021 年 5 月 29 日(土)14 時～17 時

会場：オンライン zoom を利用

※申し込みされた方に、ログイン用の
zoom アカウントをメールにて連絡します

奥山 桂子さん

認定 NPO 法人国際子ども権利センター(シーライツ) 事務局長
(公社)セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン 東日本復興支援事業部プログラム・スペシャリストと
して東北の子ども支援団体への助成事業等を担
当。その後、現職にてカンボジア及び日本での子
どもに対する暴力防止及び子どもの権利普及活
動に携わる。

半田 裕さん

NPO 法人ちやいどふっど

2017 年子どもの権利条約フォーラム in 信州
実行委員長。高校生時代に長野県茅野市の中高
生の居場所施設「CHUKO らんどチノチノ」
の建設・運営を行なったことをきっかけに、子
どもの権利や子ども支援に興味を持つ。現在は
プレーワーカーとして冒険遊び場や放課後の
居場所づくり、子どもの社会参加支援を行って
いる。

原 京子さん

2001 年、「子どもの参画」をミッションに
NPO 設立。2008 年より指定管理者として児
童館運営に子ども参画を取り入れる。2012 年
子どもの権利条約フォーラム in あいち事務局
長。2013 年石巻市に移住し、子どもの権利を
柱に子ども参加で運営する児童館石巻市子ど
もセンターの運営基盤づくり支援、2014 年か
のサミットを機にこどもフォーラム設立。子
どもアドボカシーの普及啓発に取り組む。

吉川 恭平さん

石巻市子どもセンターらいつ副館長
NPO 法人子どもにやさしいまちづくり代表。
2011 年 3 月に大学卒業後、公益社団法人セーブザチルドレン日本の
スタッフとして、被災地の子ども支援活動に取り組む。他にも、自治体に
よる子ども会議などまちづくりにおける子ども参加活動や子ども育て
支援団体のネットワークづくりに取り組む。(NCRC 運営委員)

圓谷 雪絵さん

子どもの権利条約フォーラム 2021 in かわさき実行委員会
2001 年に策定された「川崎市子どもの権利に関する条例」に子ど
も委員(当時)として関わり、その後 10 年間川崎市子ども会議のサ
ポーターとして活動。現在は、かわさき子どもの権利条約フォーラ
ムの事務局として活動。(NCRC 運営委員)

コーディネート：林大介 (子どもの権利条約ネットワーク事務局長)

《参加費》 子ども(18 歳未満/高 3 生を含む)：会員・非会員ともに無料
学 生：会員＝無 料 / 非会員＝500 円
おとな：会員＝800 円 / 非会員＝1,000 円

《申込み》 5 月 28 日(金)18 時まで、以下の peatix で御申し込みください
<https://ncrc20210529.peatix.com>

※キャンセルの場合の返金はいたしかねます。

録画配信はありません。資料はメール送付させていただきます。



《問合せ・申込先》 子どもの権利条約ネットワーク(NCRC) TEL&FAX：03-3724-5650 info@ncrc.jp